

転移性側頭骨腫瘍における側頭骨病理所見 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: (2018 年 1 月 5 日) ~ 2026 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 転移性側頭骨腫瘍における側頭骨病理所見の検討

〔研究目的〕

側頭骨に悪性腫瘍の転移を認める症例の病理標本を検討し、病変の進展と、感覚器の障害との関連を調べることを目的とします。

〔研究意義〕

本学は本邦において側頭骨病理標本を所有している数少ない施設の一つです。本研究は転移性側頭骨腫瘍症例の側頭骨病理標本を対象として、病変の進展や、感覚器および神経の病変について検討します。これにより、今後の臨床診断、治療計画への貢献が期待できます。

〔対象・研究方法〕

当教室既存の病理標本で転移性側頭骨腫瘍を認めるものを対象に、側頭骨病理内の外耳、中耳、内耳の病理学的変化を観察し、蝸牛および前庭の評価、神経系の評価と疾患、臨床症状・検査所見との関連を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部耳鼻咽喉科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

病理標本のデータはすべて匿名化し保存されており、個々の患者さんの情報を開示することはありません。

〔その他〕 既存の標本を使用するものであり、有害事象は発生しません。

対象となる患者様のご遺族様で、ご家族の標本等の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 黒木 良子(臨床助手)

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部耳鼻咽喉科学講座

TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 7395]